



法学部卒業生の皆様へ

久留米大学法学部長 吉弘 光男

みなさま、こんにちは。4月より法学部長を拝命いたしました吉弘です。昨年来のコロナ禍の影響で、みなさまには大変なご苦勞をなさっていると拝察いたします。でも、久留米大学法学部卒業生のみなさまは、このような逆境の中でも力強く、前を向いて進んでいらっしゃるかと確信しております。

法学部同窓会の総会及び懇親会で、みなさまにお会いできることを楽しみにしておりましたが、残念ながら今年度の総会・懇親会は中止となってしまいました。みなさまの前でご挨拶をし、同窓会や卒業生のみなさまに今までのご協力・ご尽力を感謝し、今後ますますの協力体制の構築をお願いするとともにお約束したかったのですが、それを果たすことができず、申し訳なく思っております。

御井キャンパスでは、今年度、部分的に対面授業を行っております。後期に入っても対面授業を維持し、状況が許せば、対面授業を拡張することになっています。もちろん、法学部もゼミや主要な科目は対面で授業を行っています。福岡県の他大学はWeb授業で後期をスタートさせています。それを考えますと、対面授業の維持・拡大は本学のストロングポイントだと考えています（なかなかメディアで取り上げてくれないことには忸怩たる思いがありますが）。後期のメイン科目の一つである「職業と社会」でも、多くの卒業生が後輩たちに対面でお話ししていただくことになっています。後輩たちへの大いなる刺激をお願いします。同窓会の協力をいただいている「緋フェスタ」も、延期にはなりましたが、12月に開催する予定です。

このような社会情勢のもとではありますが、私たち法学部スタッフは、みなさま卒業生のご活躍に負けないように、みなさまの後輩たちの指導・教育に全力を傾けています。今回は残念ながらみなさまと直接お話しすることはできませんでしたが、新型コロナウイルス感染症も必ず落ち着くと思います。その時は、ぜひ、御井キャンパスまで足をお運びください。そして、私たちと語らしましょう。

最後になりますが、みなさまのご健勝と益々のご発展を祈念しております。